

「三重県いじめ防止強化月間（11月）」

ピンクシャツ運動とは

ピンクシャツ運動とは、2007年にカナダで誕生した「いじめ反対運動」です。カナダで、中学3年生の男子生徒がピンクのポロシャツを着て登校し、いじめられました。それを知った高校3年生男子2人がその日の内にピンクのシャツなどを大量に購入し、メールや掲示板で友人知人などに翌日に着用することを呼びかけました。翌朝、2人はシャツなどを呼びかけた人に配って着てもらいましたが、この日に呼びかけ以上の学生がピンクの服で登校し、学校がピンクに染まりいじめがなくなりました。以降、毎年2月最終水曜が学校や職場にピンクのものを身につけて行くピンクシャツデーとしてカナダ全土に定着し、アメリカイギリスなど世界各国へ広まりました。この運動は、「いじめ反対」のメッセージとともに、いじめの問題を個人や当事者間だけの問題ではなく、社会全体の問題と捉え、いじめの定義や、傍観者になることなどを含め、いろいろないじめの問題について考える機会となっています。

4月11月
は

いじめ防止強化月間

です

大人のみなさんへ

いじめの兆候を把握した場合は、速やかに学校などへ連絡、相談をお願いします。

児童生徒のみなさん

悩みがあったら一人で悩まず、相談しましょう。

三重県ピンクシャツ運動について

三重県では、ピンクのシャツや小物を身につけることで、「いじめ反対」の意志表示をするピンクシャツ運動の取組を推進しています。



子どもの
サインを
見逃さないで！